

平成29年度5月 臨時号

福井みな子の市政報告

芦屋市議会議員（あしや真政会）

福井みな子



芦屋市の幼稚園・保育所のあり方について

～修正案を市長・教育長に申し入れました～

今年の2月、芦屋市から、待機児童解消と市立幼稚園の充足率の解消を目的とした市立幼稚園と保育所の統廃合案が示されました。この案を受け、保護者をはじめ市民の皆様より多くのご意見、ご要望をいただきました。

芦屋市立幼稚園と保育所の統廃合・民営化案

皆様の声を反映させつつ統廃合案を見直し、あしや真政会、公明党、日本維新の会、山田みちこ議員の14名の議員は、5月17日、市長と教育長あてに幼稚園・保育所のあり方の計画について修正等の申し入れをしました。

待機児童問題は喫緊の課題であり、その解消に向けての芦屋市の基本的な方向性は是としますが、その上で修正すべきは修正すべきであると考えます。この申し入れに対しての芦屋市の動きを注視します。

朝日ヶ丘幼稚園	朝日ヶ丘幼稚園を2020年3月末に廃園、市立岩園幼稚園に統合
岩園幼稚園	
精道幼稚園	2019年4月より認定こども園として運営、2021年3月末廃園、4月より新設の市立幼保連携型認定こども園として開園
精道保育所	
宮川幼稚園	2021年3月末に廃園・閉所し西蔵町市営住宅跡地に市立幼保連携型認定こども園を新設
伊勢幼稚園	
新浜保育所	
打出保育所	2019年4月より民間移管
大東保育所	2022年4月より民間移管

申し入れ内容（計画についての修正等について）

1. 山手圏域における待機児童の解消のため、岩園幼稚園を認定こども園として早急に開園することが当該圏域にとって最善の方法と考える。次善の策として朝日ヶ丘幼稚園を民間の認定こども園とすること。
2. 保育所の民間移管について、打出保育所の民間移管の時期を大東保育所と同時期とすること。これについては保育士が不足するという大きな課題があることは承知するが保護者の不安感解消のためにも民間移管の時期については一定の余裕を持ち、同じ時期に両保育所を民間移管すること。
3. 西蔵町市営住宅跡地に予定している公立の認定こども園は設置せず、宮川幼稚園、伊勢幼稚園をそれぞれ民間の認定こども園とすること。次善の策として西蔵町市営住宅跡地に認定こども園を開設する場合は、定員を縮小する方向で見直しを行うとともに、宮川幼稚園若しくは伊勢幼稚園のどちらかで民間の認定こども園を設置すること。
4. 都市公園内での保育所開設を認める都市公園法の改正案が先般、閣議決定されている。この制度の活用、また今後増えるであろう空き家の有効活用等を常に行政は念頭に置くこと。
5. 緊急時の対応はもとより、アレルギーや障がいがある園児たちに対する適切なケアが求められている中、園児数の多いこども園等が今後増えてくる。官民に限らず幼稚園、保育園、認定こども園に看護師を配置すること。
6. 認可保育園は、基準を満たすために必要な費用を公費で支え、保護者の負担を軽減しているが、認可外についても負担格差の是正と保護者の負担軽減の観点から利用者補助制度を創設すること。



